

ふれあい通信

SADA[☺]
No.4



長南町長
平野 貞夫

Face to Face

～思いの共有～

就任早々、テレビ取材に行き、笠森観音堂へ行った時のことです。

いすみ市から来たというグループの1人が私の上着のバッジを見るなり「町の職員の方ですか？町長が替ったみたいですが、どうですか？」と聞いてきました。

おそらく、今しばらくは、こういう話題になると思いますが（苦笑）。

同時に注目されているのは私だけでなく、職員も「町長が替って住民対応はどう変わったか」といったことになると思っています。

住民サービスの最前線を担

うのは職員です。職員には、一人ひとりの持てる力を充分発揮してもらいたいし、常に住民目線に立って行動してほしいと思っています。

そんな私の思いや、まちづくりの考えを直に伝え、また、職員の様々な考えを知りたくて、職員との対話を始めました。昼休み時間を利用して、1グループ5人の職員と1時間程度の懇談です。

人生いろいろ、性格もいろいろ、考え、思いもいろいろ。職員の様々な面を見ることができました。

限られた時間ではありましたが、これを機に、職員には自ら考え、自ら行動し、率直な意見を進言してくれることを期待しています。

最後に、「ぜひ、また対話の機会を作ってください。」との声に思わず笑みがこぼれました。